

環境経営レポート

(対象期間：令和6年6月1日～令和7年5月31日)

第10回



株式会社 明 建

作成日：令和7年6月19日

目 次

I. 組織の概要	...	1
II. 実施体制	...	2
III. 環境経営方針	...	3
IV. 環境経営目標	...	4
V. 環境経営計画	...	5
VI. 環境経営目標の実績	...	6
VII. 環境経営目標実績グラフ	...	7～9
VIII. 環境経営計画の取り組み結果とその評価、 次年度の取り組み内容	...	10
IX. 環境経営計画(来季R7.6.1～)	...	11
X. 環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果及び評価の 結果並びに違反、訴訟等の有無	...	12
XI. 代表者による全体評価と見直し結果	...	13
XII. 当社の取り組み	...	14

I. 組 織 の 概 要

1. 事業所名及び代表者名

株式会社 明建 代表取締役 野ヶ本 好剛

2. 所在地

本社：静岡県牧之原市女神21番地2
第1建材センター 静岡県牧之原市中西238番地1
第2建材センター 静岡県牧之原市松本461番地2
第3建材センター 静岡県牧之原市白井94番地17
第4建材センター 静岡県牧之原市菅ヶ谷2951番地1

3. 会社履歴

法人設立 昭和59年 6月
資本金 2000万円
事業年度 当年6月～翌年5月

4. 環境管理の責任者及び担当者氏名、連絡先

環境管理責任者 野ヶ本 尚史
連絡先 TEL 0548-54-0100
FAX 0548-54-1400
e-mail eigyou@mayken.co.jp

5. 事業内容

・(総合建設業)土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業、ほ装工事業、浚渫工事業、塗装工事業、造園工事業、水道工事業、解体工事業、建築工事業
*

1. 特定建設業 静岡県知事許可 (特-2) 第21711号

* 一般建設業 静岡県知事(般-3)第21711号

2. 産業廃棄物収集運搬業 静岡県知事許可 第02201010556号

許可年月日 令和3年5月20日 許可の有効年月日 令和8年5月19日

*(自社運搬のみで業としては行っていない)

6. 事業規模

売上高

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(百万円)	293	228	380	180

従業員数 14人

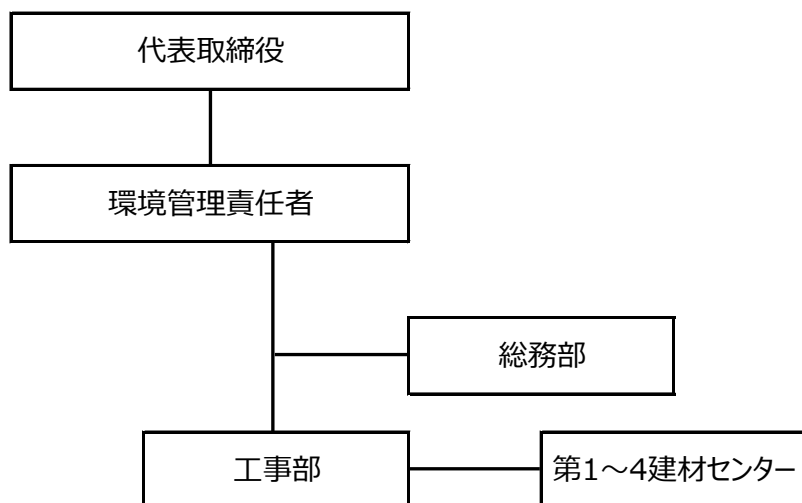
事務所床面積 246m ²	静岡県牧之原市女神
倉庫床面積 727m ²	静岡県牧之原市女神
資機材置場敷地面積2,993m ²	静岡県牧之原市中西(第1)・松本(第2)・白井(第3) ・菅ヶ谷(第4)

7. 認証・登録の対象範囲(全組織及び全事業活動)

事業活動:総合建設業

対象事業所:本社・第1建材センター・第2建材センター・第3建材センター・第4建材センター

Ⅱ.実施体制



代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針を定める ・環境管理責任者を指名 ・資源(人材・資金・技術)の用意 ・代表者による全体評価と見直しの実施 ・経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、運用、維持 ・活動実績を代表者に報告
総務部	<ul style="list-style-type: none"> ・全体計画の立案 ・環境レポートの作成、管理 ・環境教育の実施 ・システム運用上の事務管理
工事部(社員) (工事現場)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育の実施 ・環境関連法規の遵守 ・環境活動計画の実施

Ⅲ.環境経営方針

環境理念

株式会社明建は、環境保全に配慮する行動指針を定め社員一丸となり環境保全活動に取り組めます。

行動指針

- 1 環境経営方針を認識し環境保全活動の継続的改善に努めます。
- 2 事業活動全般を通して、環境負担の削減に努めます。
 - ①節電・省エネルギー化を進め、二酸化炭素排出量の削減
 - ②廃棄物の削減と再資源化の推進
 - ③節水による水使用量の削減
 - ④環境に配慮した施工の推進
- 3 環境関連法規等を遵守します。
- 4 全社員に環境経営方針を周知徹底します。
- 5 SDGsやカーボンニュートラルを意識した環境経営をいたします。

制定日 平成 28年2月1日

改定日 令和 7年6月2日

株式会社 明建

代表取締役 野々本 好剛

IV.環境経営目標

環境目標	単位		R6年度・目標	R7年度・目標	R8年度・目標	R8年度・目標	R8年度・目標
		令和1年6月～ 令和6年5月	令和6年6月～ 令和7年5月	令和7年6月～ 令和8年5月	令和8年6月～ 令和9年5月	令和9年6月～ 令和10年5月	令和10年6月～ 令和11年5月
		基準値	目標値(-0.5%)	目標値(-1.0%)	目標値(-1.5%)	目標値(-2.0%)	目標値(-2.5%)
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	96,194	95,713	95,232	94,751	94,270	93,789
購入電力	kwh	14,082	14,011	13,941	13,870	13,800	13,729
ガソリン	ℓ	13,649	13,580	13,512	13,444	13,376	13,307
軽油	ℓ	21,581	21,473	21,365	21,257	21,149	21,041
LPガス	kg	589	586	583	580	577	574
灯油	ℓ	31	31	31	31	30	30
一般廃棄物	t	0.029	0.029	0.029	0.029	0.028	0.028
産業廃棄物	t	220	219	218	217	216	215
建設リサイクル率	%	97.0	96.0	96.0	95.0	95.0	94
水使用量	m3	551	548	545	542	539	537
環境に配慮した施工・機器 の提案(民間工事)	件	4	4	4	4	4	4

<備考> 購入電力の排出係数：0.388kg-co2/kwh(2023年度、中部電力)

*化学物質の使用はありません

V.環境経営計画

活動項目		担当者	活動期間
購入電力	不在時には照明、空調、OA機器はOFF	事務所	年間
	エアコンの設定温度を省エネ温度にする。	事務所	夏季・冬季
	長期使用しない電気機器のOFF	事務所	年間
ガソリン・ 軽油・ LPガス・ 灯油	アイドリングストップ	全員	年間
	急発進・急加速の禁止	全員	年間
	タイヤの空気圧点検	全員	年間
	過積載の禁止	全員	年間
	車両・重機の点検、整備	工事部	年間
一般廃棄物			
	使用済みコピー用紙裏面の使用	事務所	年間
	紙・ダンボール等の再生資源へのリサイクル	事務所	年間
産業廃棄物			
	廃棄物の分別の徹底	全員	年間
	廃棄物の再資源化・再利用の促進	工事部	年間
建設リサイクル率			
	分別の徹底	工事部	年間
水使用量			
	水を流しっぱなしにしない	全員	年間
	水漏れ等の点検	事務所	年間
環境に配慮した施工・機器の提案(民間工事)			
	工法・資材・機器の提案	工事部	年間

VI.環境経営目標の実績

環境目標	単位		令和6年度・運用期間				
		R1年6月～ 令和6年5月	令和6年6月～令和7年5月				
		基準値	削減率等	目標値	実績値	削減比率	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	96,194	-0.5%	95,713	66,915	30%	○
購入電力	kwh	14,082	-0.5%	14,012	14,795	-6%	△
ガソリン	ℓ	13,649	-0.5%	13,580	11,193	18%	○
軽油	ℓ	21,581	-0.5%	21,473	12,993	39%	○
LPガス	kg	589	-0.5%	586	535	9%	○
灯油	ℓ	31	-0.5%	31	32	-4%	△
一般廃棄物	t	0.029	-0.5%	0.029	0.024	17%	○
産業廃棄物	t	220	-0.5%	219	116	47%	○
建設リサイクル率	%	97.00		96.0	98.9	0.014%	○
水使用量	m3	551	-0.5%	548	560	-2%	△
環境に配慮した施工・機器の提案(民間工事)	件	4		4	3		△

<備考> 削減比率は、目標値に対する削減量の割合である。
購入電力の排出係数：0.388kg-co2/kwh(2023年度、中部電力)

<達成状況>

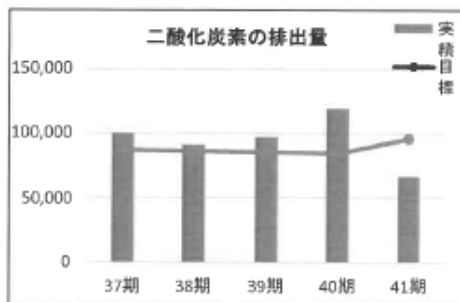
軽油 ガソリン	今年から基準値を見直したため、ガソリン・軽油共目標は達成できた。前年度は河川工事が多く重機・発電機の稼働時間が24時間稼働もあり増えたが、今年度は河川工事の件数が減少した。さらに24時間稼働が減少した。引き続きエコ活動を継続していく。
産業廃棄物 一般廃棄物	目標は達成できているが工事内容によって搬出量は変わる。引き続き分別をおこない産廃量を減らせるように気を付けていく。また一般廃棄物は変わりはないがリサイクルできる物はしていく。
環境に配慮した 施工・機器の提案 (民間工事)	リサイクル材の使用(RC砕石)や低排出ガス・低消音型重機の使用ができた。
購入電力	電気の使用量は若干増加し目標値には届かなかった。年々暑さが酷くなってきていてエアコンの使用頻度も増えるが引き続き節電に心がける
二酸化炭素 排出量	今回は目標は達成できたが、仕事量等で変化するため引き続きエコ活動を進める

Ⅶ.環境経営目標の実績グラフ

エコアクション21 目標R2. 6月 ～ R7. 5月)

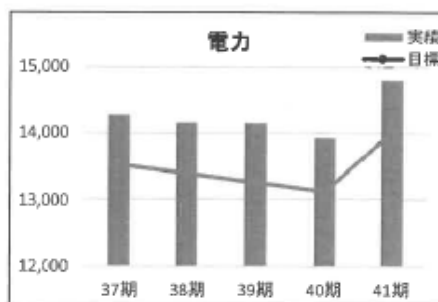
R2.6月～R7.5月 二酸化炭素排出量目標値(ℓ)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	87,195	86,314	85,433	84,553	95,713
実績	100,385	91,226	96,971	119,259	66,915
成果	×	×	×	×	○
差異	-13,190	-4,912	-11,538	-34,706	28,798



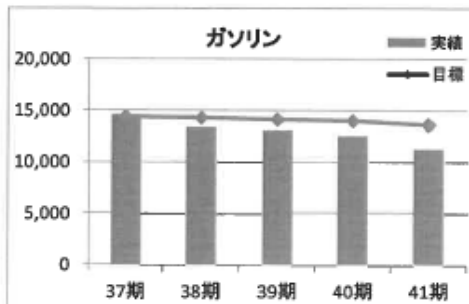
R2.6月～R7.5月 電力目標値 (kwh)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	13,530	13,393	13,256	13,120	14,012
実績	14,278	14,161	14,155	13,930	14,795
成果	×	×	×	×	×
差異	-748	-768	-899	-810	-783



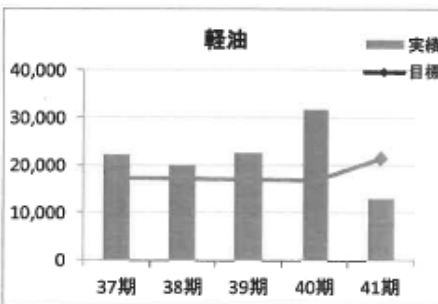
R2.6月～R7.5月 ガソリン目標値 (ℓ)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	14,387	14,242	14,097	13,952	13,580
実績	14,614	13,326	13,086	12,530	11,193
成果	×	○	○	○	○
差異	-227	916	1,011	1,422	2,387



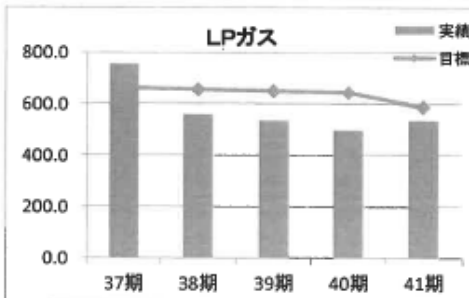
R2.6月～R7.5月 軽油目標値(ℓ)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	17,232	17,058	16,884	16,711	21,473
実績	22,149	20,070	22,523	31,770	12,993
成果	×	×	×	×	○
差異	-4,917	-3,012	-5,639	-15,059	8,480



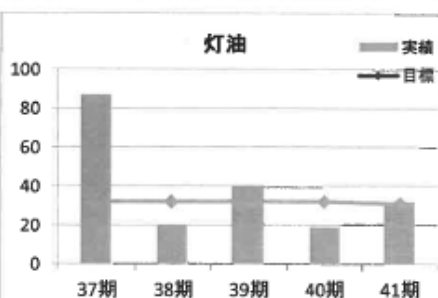
R2.6月～R7.5月 LPガス目標値(ℓ 1m³→2.07)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	663.0	656.0	649.0	643.0	586.0
実績	756.0	560.6	536.1	496.4	534.5
成果	×	○	○	○	○
差異	-93.0	95.4	112.9	146.6	51.5



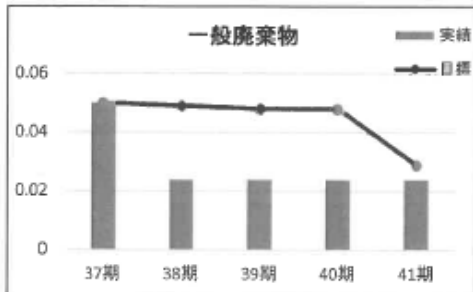
R2.6月～R7.5月 灯油目標値(ℓ)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	32	32	32	32	31
実績	87	20	40	19.2	32.1
成果	×	○	×	○	×
差異	-55	12	-8	12.8	-1.1



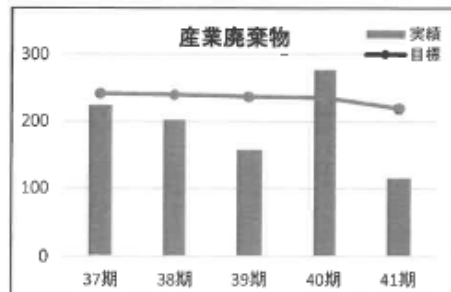
R2.6月～R7.5月 一般廃棄物(t)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	0.05	0.049	0.048	0.048	0.029
実績	0.05	0.024	0.024	0.024	0.024
成果	○	○	○	○	○
差異	0.000	0.025	0.024	0.024	0.005



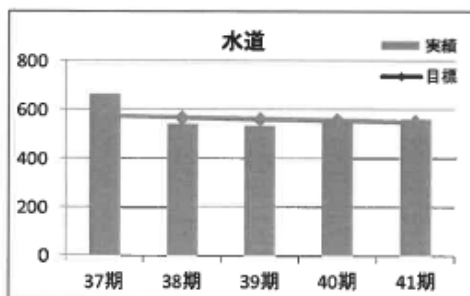
R2.6月～R7.5月 産業廃棄物(m³)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	242	240	237	235	219
実績	224	203	158	277	116
成果	○	○	○	×	○
差異	18	37	79	-42	103

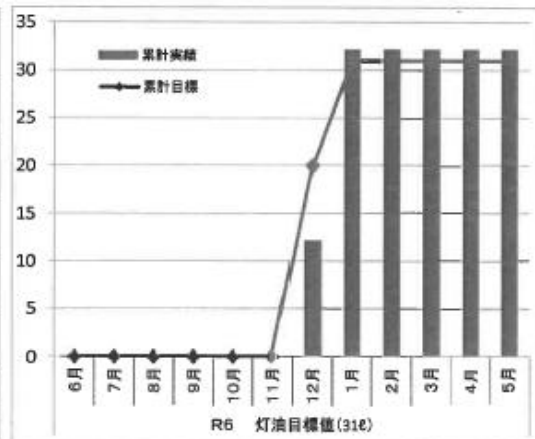
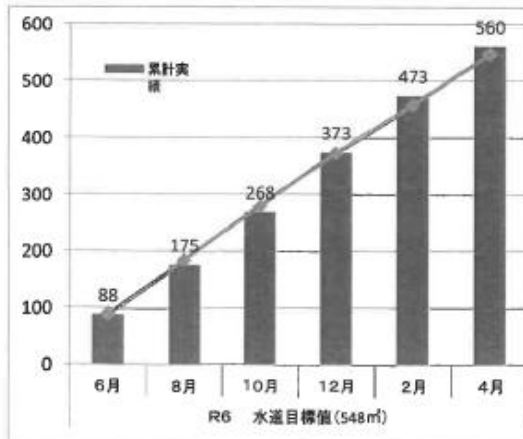
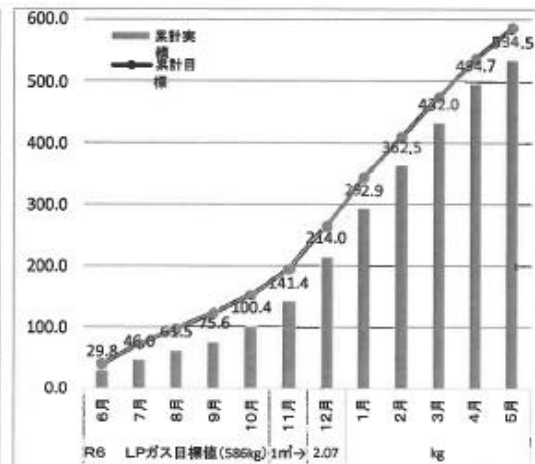
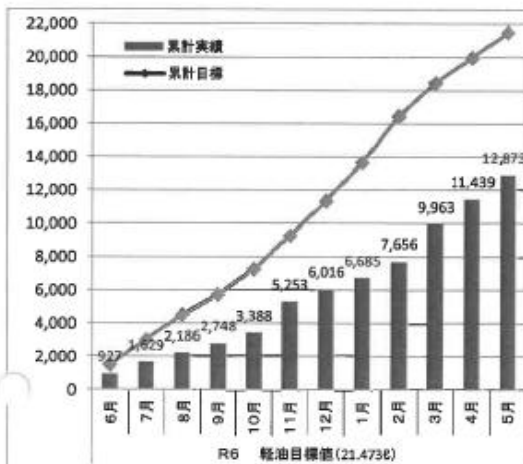
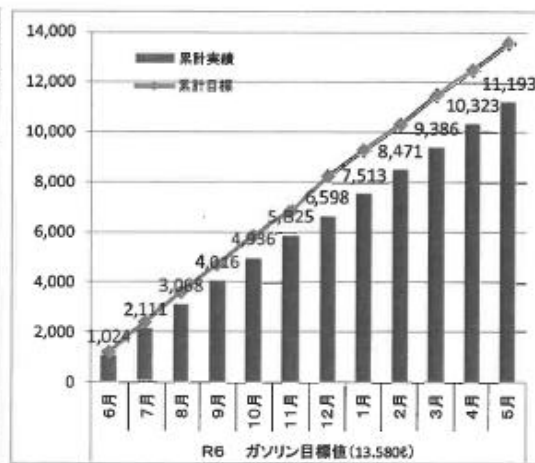
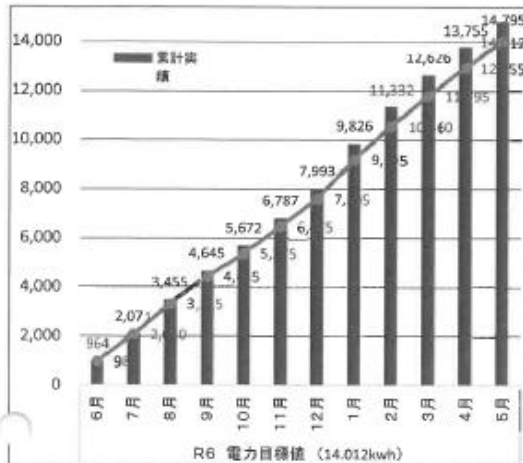


R2.6月～R7.5月 水道目標値(m³)

	37期	38期	39期	40期	41期
目標	571	565	559	554	548
実績	665	542	534	546	560
成果	×	○	○	○	×
差異	-94	23	25	8	-12



エコアクション21 目標(R6. 6月 ~ R7. 5月)



Ⅷ.環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

活動項目		評価	取組結果	次年度の取組
購入電力	不在時には照明、空調、OA機器はOFF	○	不在時の電源OFFは徹底しておこなえているが、エアコン設定温度はまあまあできている	引き続き節電に努めて継続実施 省エネ家電にする検討をする
	エアコンの設定温度を省エネ温度にする。	△		
	長期使用しない電気機器のOFF	○		
ガソリン・軽油・LPガス・灯油	アイドリングストップ	○	アイドリングストップ・エコ運転に徹底できている。定期的に車両点検など行っている	引き続き安全・エコ運転に努めて継続実施
	急発進・急加速の禁止	○		
	タイヤの空気圧点検	○		
	過積載の禁止	○		
	車両・重機の点検、整備	○		
一般廃棄物				
	使用済みコピー用紙裏面の使用	○	ロス紙の使用・再生資源へのリサイクル	印刷前の確認を行い印刷ミスをなくす。
	紙・ダンボール等の再生資源へのリサイクル	○		
産業廃棄物				
	廃棄物の分別の徹底	○	分別を徹底できている。	引き続き分別を行い産業廃棄物の排出量を抑えるように継続実施する
	廃棄物の再資源化・再利用の促進	○		
建設リサイクル率				
	分別の徹底	○	分別を徹底できている	引き続き分別に心がける
水使用量				
	水を流しっぱなしにしない	○	節水は意識してできている。水漏れの発生はなかった	引き続き節水に心がける
	水漏れ等の点検	○		
環境に配慮した施工・機器の提案				
	民間施工において省エネ施工・機器の提案を行う	○	RC砕石の利用や重機の排ガス対策型低騒音型の使用	引き続き再生品の利用や環境配慮型の機械の使用を行う

備考

評価判定：○(良くできた) △(まあまあできた) ×(できなかった) -(実施が見送られた)

IX.環境経営計画(R7.6.1～R8.5.31)

活動項目		担当者	活動期間
購入電力	不在時には照明、空調、OA機器はOFF	事務所	年間
	エアコンの設定温度を省エネ温度にする。	事務所	夏季・冬季
	長期使用しない電気機器のOFF	事務所	年間
	フィルター定期清掃	事務所	夏季・冬季
ガソリン・ 軽油・ LPガス・ 灯油	アイドリングストップ	全員	年間
	急発進・急加速の禁止	全員	年間
	タイヤの空気圧点検	全員	年間
	過積載の禁止	全員	年間
	車両・重機の点検、整備	工事部	年間
	省エネ重機の使用	工事部	年間
一般廃棄物			
	使用済みコピー用紙裏面の使用	事務所	年間
	紙・ダンボール等の再生資源へのリサイクル	事務所	年間
産業廃棄物			
	廃棄物の分別の徹底	全員	年間
	廃棄物の再資源化・再利用の促進	工事部	年間
建設リサイクル率			
	分別の徹底	工事部	年間
水使用量			
	水を流しっぱなしにしない	全員	年間
	水漏れ等の点検	事務所	年間
環境に配慮した施工・機器の提案(民間工事)			
	工法・資材・機器の提案	工事部	年間

X.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1.環境関連法規の遵守状況

当事務所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

環境関連法規等の名称	規制詳細	遵守状況	評価日
産業廃棄物処理法	適正な収集運搬・運搬業者との委託契約	○	R7.5.31
	委託先の許可確認	○	R7.5.31
	委託契約書の 5 年間保存	○	R7.5.31
	電子マニフェストの確実な実施	○	R7.5.31
	保管場所での産業廃棄物への掲示	○	R7.5.31
	多量排出事業者の届	該当なし	R7.5.31
	特別管理産業廃棄物管理責任者専任届出	該当なし	R7.5.31
大気汚染防止法	粉塵発生施設(石綿)	該当なし	R7.5.31
静岡県産業廃棄物の適正処理に関する条例	処理委託先の実地確認・管理責任者の選任	○	R7.5.31
牧之原市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	廃棄物の減量化、適正処分	○	R7.5.31
建設リサイクル法	特定建設資材の分別解体	○	R7.5.31
	特定建設資材の再資源化	○	R7.5.31
	対象建設工事受注者又は自主施工者の分別解体等の実施	○	R7.5.31
	対象建設工事受注者の発注者への届出事項の説明	○	R7.5.31
フロン排出抑制法	業務エアコン(4基)の点検・重機(3台)	○	R7.5.31
	フロンの回収・破壊依頼、機器廃棄後3年間保管	該当なし	R7.5.31
騒音規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	特定建設作業の届け出	該当なし	R7.5.31
	規制値の遵守	○	R7.5.31
振動規制法 (静岡県生活環境の保全等に関する条例)	特定建設作業の届け出	該当なし	R7.5.31
	規制値の遵守	○	R7.5.31
浄化槽法	浄化槽(2基)の保守点検・清掃(10条)	○	R7.5.31
	毎年1回法定検査(11条)	○	R7.5.31
家電リサイクル法	特定家庭用機器の適正処分	○	R7.5.31
資源有効利用促進法	指定再資源化製品のリサイクル(適正廃棄)	該当なし	R7.5.31
自動車リサイクル法	使用済み自動車の適正処分	該当なし	R7.5.31

2.違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの苦情や訴訟は過去3年間ありませんでした。

XI.代表者による全体評価と見直し指示

作成 2025年5月31日

1・見直し関連情報	項 目	確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)
	1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 記録・文書として作成しました。
	2 環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 今年から基準値の見直しを行い活動し目標はほとんど達成できた。引き続きエコ活動に取り組みます。
	3 環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載いたしました。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 特に問題ありませんでした。
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 特に問題ありませんでした。
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます
	8 その他()	<input type="checkbox"/>

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>今期は、年度繰越工事が増の分、受注金額は減になった。減にはなっているが、全社員が一丸となり現場等でコストの削減を試行錯誤をしながら施工を行ったように感じます。これからの工事の受注は価格高騰・人員不足等が諸問題となっているが引き続きエコアクション21を活用し継続していきたい。</p> <p style="text-align: right;">2025年6月2日 株式会社 明建 代表取締役 野ヶ本 好剛</p>		
	見直し項目	変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境経営目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	3 環境経営計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4 環境に関する組織(実施体制含め)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5 その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	6 その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	

XII. 当社の取組み

社内注意書きで社員の意識づけ



ロス紙の裏面使用



休憩室の照明をLED交換



散水車による砂埃防止



道路清掃

